

(案)

第2次春日井市生涯学習推進計画

～令和7年度進捗状況報告書～

令和8年7月
春日井市

1. 第2次春日井市生涯学習推進計画（改訂版）の概要

計画策定の目的

基本理念

基本目標

施策の体系

P04～07

2. 2025年度（令和7年度）第2次生涯学習推進計画進捗状況

基本目標Ⅰ 学びにつながるきっかけづくり

基本目標Ⅱ 多様なニーズに応じた学ぶ機会の充実

基本目標Ⅲ 学んだ成果を生かしたまちづくり

基本目標Ⅳ 学びを豊かにする環境づくり

別冊

1. 第2次春日井市生涯学習推進計画（改訂版）の概要

計画策定の目的

生涯学習を通じた暮らしやすいまちを目指し、文化及び生涯スポーツの更なる振興、これまで生涯学習に取り組んでこなかった層に対する働きかけの強化、計画の進行管理及び着実な実行を推進するための数値目標の設定を盛り込み、本市における生涯学習を推進するための指針となる計画として、2018年度（平成30年度）から2027年度（令和9年度）までの10年間を計画期間とした「第2次春日井市生涯学習推進計画」を策定し、誰もが生涯にわたり学ぶことができ、その成果を生かして地域の中でいきいきと活躍できる社会を目指して、生涯学習施策に取り組んできました。

2022年度（令和4年度）が中間年度となることから、社会情勢や国・県の動向を踏まえた上で、市民アンケートの結果やこれまでの取り組みの進捗状況から本市における課題を整理し、2023年度（令和5年度）から2027年度（令和9年度）までの後期期間に向けて、「第2次春日井市生涯学習推進計画（改定版）」として計画の見直しを行いました。社会情勢が大きく変化する中、人と人とがつながりを持ち、学んだことを生かして様々な地域課題に対し積極的に取り組むため、様々な取り組みを推進していきます。

基本理念

市民一人ひとりが心豊かな生活を送るためには、学びを通じて一人ひとりの潜在能力を最大限伸ばすとともに、学習活動を通じた地域活動の推進、現代的・社会的な課題に対応した学習などの推進を図っていく必要があります。これを踏まえ、本計画の基本理念を次のとおりとします。

一人ひとりの学びが地域の絆と未来を創り出すまちづくり

基本目標

基本理念である「一人ひとりの学びが地域の絆と未来を創り出すまちづくり」を実現するため、様々な課題に対応した4つの基本目標を次のとおり定め、総合的な取組みを推進します。

I

学びにつながるきっかけづくり

市民の学びに関する興味や関心が高まるよう、意識啓発に努めるとともに、学習活動の実践へとつながるよう、様々な機会や手法を活用して生涯学習の魅力や活動情報を発信し、学習のきっかけにつなげます。また、誰もが気軽に学ぶことができる学習機会の提供を行います。

II

多様なニーズに応じた学ぶ機会の充実

世代で異なるニーズに応じた多様な分野の学習機会を提供するとともに、市民が身近な場所で生涯スポーツや文化芸術に親しむことができる機会を提供します。また、自主的・主体的な学習活動への支援等、時代のニーズに即した学習機会の充実を図ります。

III

学んだ成果を生かしたまちづくり

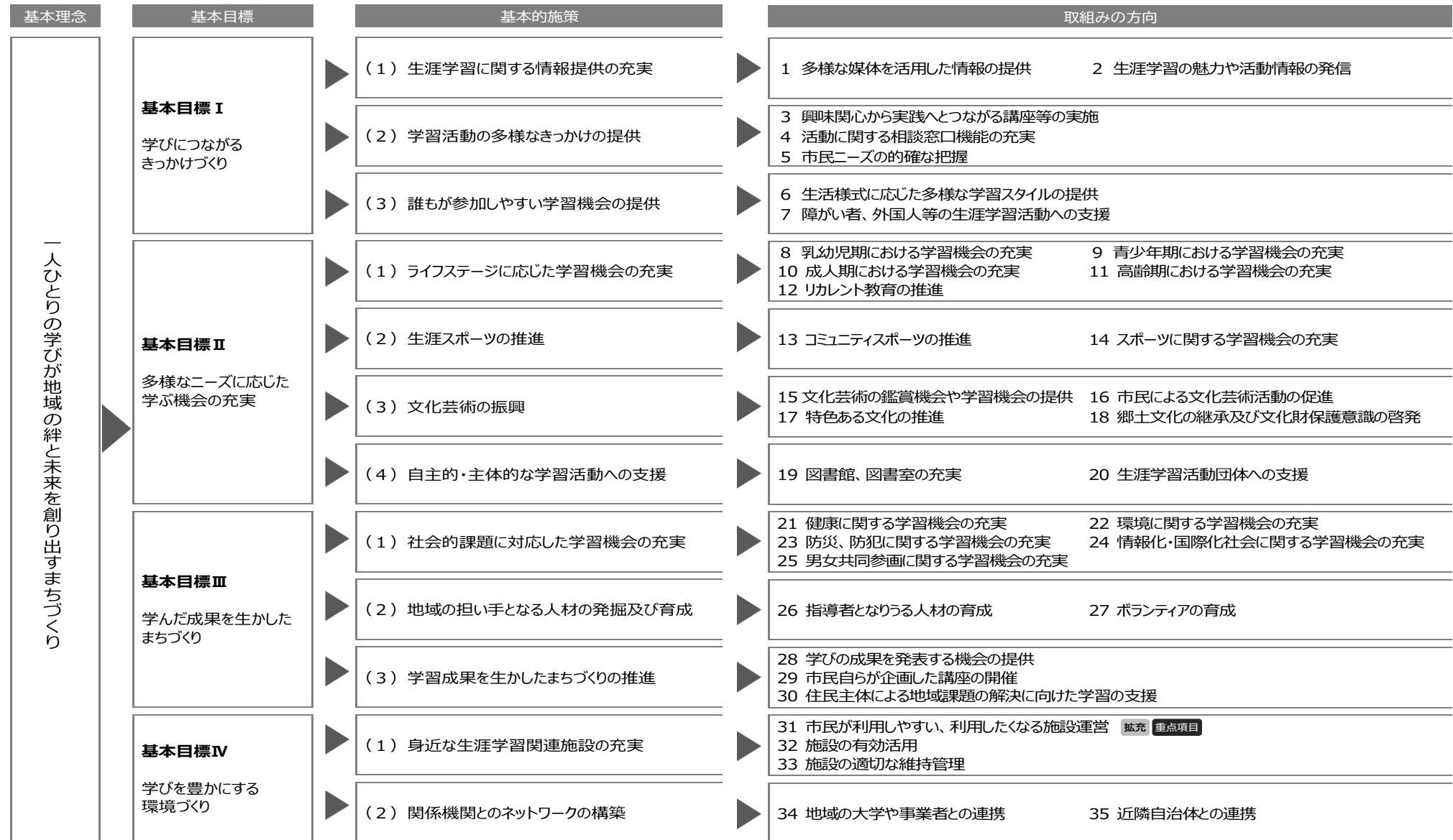
市民一人ひとりが社会的課題や地域課題に関心を持ち、課題解決に取り組むことができるような学習の充実を図ります。また、市民が学習を通じて身につけた知識や技能、経験等の成果をまちづくりに生かすことができるよう、学習成果を発表する機会の確保を図るとともに、その情報を広く周知します。また、学習成果を地域で広く生かすことができる仕組みの構築に取り組めます。

IV

学びを豊かにする環境づくり

市民の身近な学習や活動の場である公民館やふれあいセンター等をハード・ソフトの両面において市民にとって利用しやすい学習施設となるよう整備、充実を図ります。また、高等教育機関や地域の事業者等との連携を強化し、学習環境の充実を図ります。

施策の体系



2. 2025年度（令和7年度）第2次生涯学習推進計画進捗状況

基本目標Ⅰ 学びにつながるきっかけづくり

① 施策の評価（事業担当課による自己評価）

自己評価基準
◎：想定以上の成果が得られたところがあった。前年度実績を上回る成果があった。
○：全体的に、概ね想定した成果が得られた。前年度実績と同程度の成果があった。
△：想定した目標に到達できなかったところがあった。前年度実績を下回る成果しか得られなかった。
×：全般的に想定した目標に到達できなかった。または、前年と比較して大幅に下回る成果しか得られなかった。

基本的施策	報告 事業数	自己評価				
		◎	○	△	×	評価 なし
(1) 生涯学習に関する情報提供の充実	14	—	12	—	—	2
(2) 学習活動の多様なきっかけの提供	6	—	6	—	—	—
(3) 誰もが参加しやすい学習機会の提供	16	1	13	—	1	1

② 成果指標と2025年度（令和7年度）実績値 ※は後期計画から新たに指標とした項目

基本的 施策	指 標	実績値					前年度 比較	目標値
		2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)		2026年度 (R8年度)
(1)	生涯学習情報サイト「まなびや選科」の認知度	8.3%	—	—	—	—	—	30.0%
	今後、生涯学習に取り組みたいと思う人の割合※	55.5%	—	—	—	—	—	65.5%
	市の生涯学習に関する取組が重要であると思う人の割合※	22.0%	—	—	—	—	—	25.0%
(2)	生涯学習に取り組んでいる人の割合	55.3%	—	—	—	—	—	65.0%
	公民館等でオンライン講座の実施数※	5講座	8講座	11講座	59講座	55講座	↓	15講座
(3)	障がい者向けの講座の実施数※	12講座	14講座	16講座	22講座	15講座	↓	16講座

③ 取組状況 別冊資料1～7ページ

基本目標Ⅱ 多様なニーズに応じた学ぶ機会の充実

① 施策の評価（事業担当課による自己評価）

自己評価基準
◎：想定以上の成果が得られたところがあった。前年度実績を上回る成果があった。
○：全体的に、概ね想定した成果が得られた。前年度実績と同程度の成果があった。
△：想定した目標に到達できなかったところがあった。前年度実績を下回る成果が得られなかった。
×：一般的に想定した目標に到達できなかった。または、前年と比較して大幅に下回る成果しか得られなかった。

基本的施策	報告 事業数	自己評価				
		◎	○	△	×	評価 なし
(1) ライフステージに応じた学習機会の充実	29	－	29	－	－	－
(2) 生涯スポーツの推進	6	－	6	－	－	－
(3) 文化芸術の振興	15	－	14	－	－	1
(4) 自主的・主体的な学習活動への支援	6	－	6	－	－	－

② 成果指標と2025年度（令和7年度）実績値 ※は後期計画から新たに指標とした項目

基本的 施策	指 標		実績値					前年度 比較	目標値
			2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)		2026年度 (R8年度)
(1)	乳幼児や小中学生、親子を対象とした講座の延受講者数		4,496人	4,980人	5,283人	4,937人	4,385人	↓	6,100人
	小中学校におけるふれあい教育セミナー	申請団体数	45団体	47団体	50団体	47団体	38団体	↓	－
		講座実施回数※	127回	172回	214回	213回	169回	↓	－
		参加者数※	11,652人	11,594人	13,146人	11,593人	10,902人	↓	－
	かすがいいいきいアカデミーの延受講者数		2,380人	5,292人	6,426人	5,922人	5,074人	↓	6,800人
(2)	スポーツ教室の参加人数		37,660人	69,732人	83,550人	85,435人	75,323人	↓	73,000人
(3)	文化芸術活動をしている人の割合		12.3%	—	—	—	—	—	14.5%
	かすがいい市民文化財団自主事業の満足度※		97.2%	97.7%	98.1%	98.3%	98.6%	↑	98.5%
(4)	生涯学習活動団体の会員数		12,047人	11,566人	9,745人	10,410人	10,589人	↑	12,000人

③ 取組状況 別冊資料8～21ページ

基本目標Ⅲ 学んだ成果を生かしたまちづくり

自己評価基準
◎：想定以上の成果が得られたところがあった。前年度実績を上回る成果があった。
○：全体的に、概ね想定した成果が得られた。前年度実績と同程度の成果があった。
△：想定した目標に到達できなかったところがあった。前年度実績を下回る成果しか得られなかった。
×：全般的に想定した目標に到達できなかった。または、前年と比較して大幅に下回る成果しか得られなかった。

① 施策の評価（事業担当課による自己評価）

基本的施策	報告 事業数	自己評価				
		◎	○	△	×	評価 なし
(1) 社会的課題に対応した学習機会の充実	29	2	27	－	－	－
(2) 地域に担い手となる人材の発掘及び育成	12	－	12	－	－	－
(3) 学習機会を生かしたまちづくり	11	2	9	－	－	－

② 成果指標と2025年度（令和7年度）実績値 ※は後期計画から新たに指標とした項目

基本的 施策	指 標	実績値					前年度 比較	目標値
		2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)		2026年度 (R8年度)
(1)	公民館及びふれあいセンター等で開催する講座の延受講者数	15,335人	18,977人	20,801人	16,857人	17,692人	↑	25,000人
(2)	生涯学習情報サイトに登録されている講師数	298人	301人	323人	347人	190人	↓	340人
(3)	公民館まつりの参加団体	74団体	108団体	102団体	85団体	88団体	↑	150団体
	学習活動を通じて身に付けた知識や技能を、地域でのまちづくりや地域の活性化のために生かしたい人の割合	3.0%	—	—	—	—	—	7.0%

③ 取組状況 別冊資料22～31ページ

基本目標Ⅳ 学びを豊かにする環境づくり

自己評価基準
◎：想定以上の成果が得られたところがあった。前年度実績を上回る成果があった。
○：全体的に、概ね想定した成果が得られた。前年度実績と同程度の成果があった。
△：想定した目標に到達できなかったところがあった。前年度実績を下回る成果しか得られなかった。
×：全般的に想定した目標に到達できなかった。または、前年と比較して大幅に下回る成果しか得られなかった。

① 施策の評価（事業担当課による自己評価）

基本的施策	報告 事業数	自己評価				
		◎	○	△	×	評価 なし
(1) 身近な生涯学習施設の充実	11	－	11	－	－	－
(2) 関係機関とのネットワーク構築	5	－	4	－	1	－

② 成果指標と2025年度（令和7年度）実績値 ※は後期計画から新たに指標とした項目

基本的 施策	指 標	実績値					前年度 比較	目標値
		2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)		2026年度 (R8年度)
(1)	公民館及びふれあいセンター等の利用者数	335,309人	446,660人	462,321人	445,946人	456,731人	↑	500,000人
(2)	大学連携講座の実施数	9講座	18講座	18講座	10講座	12講座	↑	20講座
	地域の民間事業者、NPO等と連携した講座の実施数※	50講座	45講座	64講座	33講座	40講座	↑	60講座

③ 取組状況 別冊資料32～34ページ